

平成26年度事業報告書

公益社団法人かごしま犯罪被害者支援センター

1 相談事業（別紙「平成26年度活動状況総計（平成26年4月～平成27年3月末）」のとおり）

(1) 相談受理状況：総計 423 件 ※活動延人員 1,036 名

① 相談区分

区分	電話	面接	メール	手紙	その他	総計
件数	302	92	25	2	2	423

② 相談内容

区分	殺人	強盗	性被害	暴行 傷害	その他 の犯罪	交通 事故	財産 被害	DV	ストーカー	虐待	その他	総計
件数	76	0	182	35	25	13	5	7	7	0	73	423

(2) 直接支援活動状況：総計 117 件 ※活動延人員 224 名

種 別	件数	支 援 の 詳 細
裁判関連支援	68	法廷付添い、傍聴席確保、代理傍聴、証人・意見陳述の付添い、意見陳述のための情報提供、記者会見の支援、関係者等との連絡・調整等
検察関連支援	11	検察庁への付添い、関係者等との連絡・調整、事情聴取の付添い等
警察関連支援	0	警察署での事情聴取、各種手続きの支援、警察官との連絡・調整等
自宅訪問	10	被害者等の自宅訪問
生活支援	0	買い物同行、引っ越し手伝い等
物品供与・貸与	9	防犯ブザーや衣服等、センター所有の物品の供与又は貸与
行政等窓口付添	2	生活保護の申請や各種申請の手伝い等、行政窓口関連支援
病院等付添	3	病院への付添い、病院関係者等との連絡・調整
その他	14	上記に該当しない支援
合 計	117	

(3) 専門家相談

- ・ 法律相談 19 件
- ・ 心理カウンセリング 37 件

(4) 供花 2 件

(5) 犯罪被害者等給付金申請補助 1件

(6) 事例（警察提供情報 14件）

	提供署	罪種	主な支援内容
1	曾於	強姦未遂	電話相談、法律相談、弁護士と連携した裁判支援、代理傍聴、物品供与、行政窓口付添等
2	筑後(福岡)	殺人	面接相談、検察庁への付添
3	筑後(福岡)	殺人	電話相談、面接相談、情報提供等
4	南九州	業務上過失傷害	電話相談、面接相談、法律相談、病院訪問
5	薩摩川内	強姦	電話相談、面接相談、警察との連絡調整、法律相談、弁護士と連携した刑事関連支援、検察庁付添、カウンセリング等
6	鹿児島西	強制わいせつ致傷	電話相談、情報提供等
7	鹿児島西	準強姦	電話相談、面接相談、他県センターと連携した支援、警察との連絡調整、代理傍聴、物品供与等
8	鹿児島西	強制わいせつ・強姦	電話相談、面接相談、法律相談、弁護士と連携した裁判支援、検察庁付添、代理傍聴、傍聴付添、意見陳述書付添、物品供与等
9	鹿児島西	強制わいせつ	電話相談、代理傍聴等
10	鹿児島西	強制わいせつ未遂	電話相談、面接相談、法律相談、傍聴付添等
11	鹿児島南	放火	電話相談、情報提供等
12	鹿児島中央	傷害	電話相談、面接相談、法律相談等
13	いちき串木野	過失運転致死	電話相談、情報提供
14	いちき串木野	過失運転致傷	電話相談、面接相談、情報提供等

2 関係機関・団体等との連携による被害者支援

(1) 警察等との連携及び情報提供

○ 警察署被害者支援ネットワーク講話

5月29日 錦江署

7月4日 始良署

10月17日 曾於署

10月30日 種子島署

11月12日 横川署

11月18日 鹿児島中央署

11月19日 鹿児島西署

12月2日 志布志署

12月3日 奄美署

12月5日 日置署
2月10日 鹿屋署
2月17日 枕崎署
2月20日 伊佐署
3月4日 霧島署
3月5日 南九州署

- 警察学校専科講師
10月29日 被害者支援専科

(2) 各種会合への参加

- 鹿児島県犯罪被害者等支援連絡協議会
7月2日 総会（県民交流センター）
- 7者会議（県・検察・警察・保護観察所・法テラス・女性相談センター・センター）
4月16日（保護観察所）
9月17日（県警）
12月17日（センター）
- 事務局長会議
7月25日 新任事務局長等研修（東京）
7月26日 被害者支援センター等全国事務局長等会議（東京）
10月9日 九州ブロック事務局長会議（福岡）
- 女性警察官による性犯罪対応会議
1月14日（鹿児島西警察署）
- 日本司法支援センター鹿児島地方協議会
1月23日（県民交流センター）

(3) 関係機関等への講師派遣

5月8日 第十管区海上保安本部女性犯罪被害者支援官研修
5月14日 警察被害者支援推進委員会
7月1日 高齢者クラブ花光会定例会
7月5日 九州ブロック研修会（佐賀）
8月19日 県弁護士会司法修習生研修
8月21日 校内研修会（吉田北中学校）
9月19日 佐賀支援センター養成講座
10月4日 秋期全国研修会（東京）
11月5日 人権・同和教育講演会（南大隅高等学校）
12月16日 いのちの講話（岩川高等学校）
1月20日 性教育～性犯罪について～（吉田北中学校）
2月14日 多良木町地域安全パトロール隊研修（県民交流センター）

〃 九州ブロック研修会（佐賀）

(4) 全国被害者支援ネットワーク緊急支援金申請受理 9件

(5) 国際ソロプチミスト鹿児島自立支援基金申請 0件

3 被害者等の実態等に関する調査及び研究事業

(1) 南日本新聞購読

(2) 書籍購入

「謝るなら、いつでもおいで」（集英社）

「ずっとつながってるよ こぐまのミシュカのおはなし」（くもん出版）

4 相談員・ボランティア支援活動員の養成及び研修事業

(1) 全国研修

10月3日 全国被害者支援フォーラム2014（東京都）

10月4,5日 全国被害者支援ネットワーク秋期全国研修会（東京都）

(2) 九州ブロック研修（2回）

7月5,6日 質の向上研修上半期九州ブロック（佐賀県佐賀市）

2月14,15日 〃 下半期 〃 （ 〃 ）

(3) ボランティア支援活動員継続研修（6回）

回	日時	内 容	講 師 等
1	5月31日 14:00～16:40	(1) もう一度、被害者支援とは？～「基本」 があつてこそ～ (2) 犯罪被害を被った人の心理をめぐって ～トラウマ（PTSD）に視点を当てて～	(1) 餅原尚子教授 (理事・臨床心理士) (2) 久留一郎教授 (理事長・臨床心理士)
2	8月22日 14:00～16:00	(1) 質の向上研修上半期九州ブロック報告 (2) 最新の法制度について～被害者参加旅 費等支給制度～ (3) 小テスト	(1) 支援活動員 (2) 犯罪被害相談員 (3) 事務局
3	12月10日 13:30～16:00	(1) 全国研修参加報告 (2) 裁判員裁判ロールプレイ	(1) 支援活動員 (2) 犯罪被害相談員
4	1月24日 13:00～16:00	(1) 電話相談員に求められるもの (2) 直接支援の現状とあり方	遠藤和子氏（NNVS認定 コーディネーター）
5	2月21日 13:30～16:40	(1) 犯罪被害者の心の傷と支援のあり方 (2) 傾聴の意義・対人援助、カウンセリング の実務	(1) 久留一郎教授 (理事長・臨床心理士) (2) 餅原尚子教授 (理事・臨床心理士)
6	3月19日 14:00～16:30	(1) 質の向上研修下半期九州ブロック報告 (2) 事例検討会	(1) 支援活動員 (2) 餅原尚子教授 (理事・臨床心理士)

5 広報・啓発事業

(1) キャンペーン等の実施

- 4月26,27日 マンモスフリーマーケット会場でのホンデリング活動（鹿児島市）
- 8月2日 「ふれあい警察展」会場におけるキャンペーン（県警察本部）
- 9月4日 くらし安全安心県民大会（県庁）
- 10月19日 「やぶさめ祭」会場におけるキャンペーン（肝付町）
- 10月25日 鹿児島市安心安全まちづくり市民大会（天文館一円）
- 11月2日 「霧島ふるさと祭」会場におけるキャンペーン（霧島市）
- 11月25日 犯罪被害者週間オープニングキャンペーン（鹿児島中央駅）
- 11月28日 犯罪被害者支援フォーラム2014inかごしま（県民交流センター）
- 11/25～12/1 犯罪被害者週間特別相談業務
- 12月13日 そうしん鹿児島杉の子会による街頭募金（天文館）
- 2月1日 「県民と警察ふれあいフェア」会場におけるキャンペーン（始良市）

(2) 命の大切さを学ぶ教室の実施（20回）

- 4月18日 出水市立米ノ津中学校（高濱伸一 様）
- 5月9日 県立鹿屋高等学校（新原さとみ 様）
- 5月21日 県立隼人工業高等学校（今村公洋 様）
- 5月30日 県立伊佐農林高等学校（中村一郎 様）
- 6月2日 霧島市立溝辺中学校（今村公洋 様）
- 6月10日 南さつま市立金峰中学校（新原さとみ 様）
- 6月27日 鹿児島市立天保山中学校（山下良一 様）
- 7月16日 県立有明高等学校（新原さとみ 様）
- 9月24日 阿久根市立鶴川内中学校（中村一郎 様）
- 9月25日 県立鹿屋農業高等学校（今村公洋 様）
- 9月30日 県立串良商業高等学校（笹森義幸 様）
- 10月7日 瀬戸内町立古仁屋中学校（山下良一 様）
- 10月8日 奄美市立東城中学校（山下良一 様）
- 10月14日 和泊町立和泊中学校（雪松 誠 様）
- 10月23日 県立末吉高等学校（新原さとみ 様）
- 11月4日 県立喜界高等学校（中村一郎 様）
- 12月19日 長島町立川床中学校（雪松 誠 様）
- 12月22日 出水市立江内中学校（高濱伸一 様）
- 1月21日 日置市立上市来中学校（山下良一 様）
- 1月22日 天城町立天城中学校（雪松 誠 様）

(3) ポスター、チラシ等の作成

センターニュース18号 1,900部

センターニュース 19号 1,500部
 センターニュース夏期特集号 1,300部
 センターニュース冬期特集号 700部
 リーフレット 3,000部
 フォーラムチラシ 5,000部
 メッセージポスター 1,000部
 ホンデリングチラシ 3,000部
 記名入りボールペン 3,000本、2,000本
 広報用封筒（角2クリーム） 3,000枚
 広報用封筒（長3ピンク） 3,000枚

(4) 広報媒体への広告掲載事業

南日本新聞広告掲載「子供を守るキャンペーン」 1回 6/29
 南日本新聞広告掲載「ボランティア募集」 1回 10/3
 読売新聞広告掲載「フォーラム」 1回 11/16
 朝日新聞広告掲載「フォーラム」 1回 11/21
 南日本新聞広告掲載「フォーラム」 1回 11/22
 西日本新聞広告掲載「フォーラム」 1回 11/22
 毎日新聞広告掲載「フォーラム」 1回 11/22
 南海日日新聞広告掲載「フォーラム」 1回 11/22
 奄美新聞広告掲載「フォーラム」 1回 11/23
 南日本新聞広告掲載「賛助会員募集」 1回 3/22
 情報誌「リビング新聞」 11回
 情報誌「フェリア」 10回

(5) ホームページ

ディスクロージャー更新 3回

(6) 全国被害者支援ネットワーク理事長及び専務理事視察受入

1月22日（事務所）

6 相談員の稼働状況

(1) 相談事業（事務局相談員3名，ボランティア支援活動員数36名：計39名）

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
延人員	86	92	90	89	82	91	87	86	83	86	82	82	1,036

(2) 直接支援事業（犯罪被害相談員4名，直接支援員12名：計16名）

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
延人員	11	18	13	26	6	11	17	15	10	25	39	33	224

事業報告書については、本報告書のとおりであり、付属明細書の作成はありません。